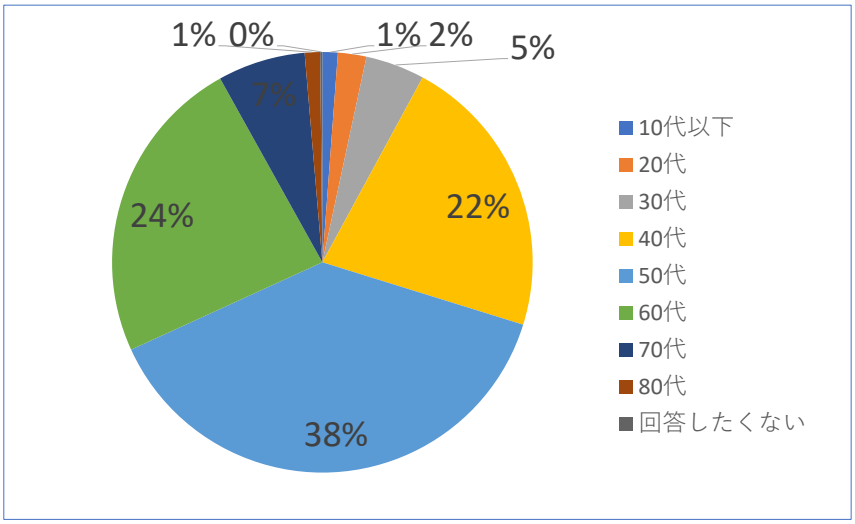
アンケート結果のご報告
病室でのインターネット（Wi-Fi）利用について

キャンサーネットジャパン（CNJ）では、筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト、病室WiFi協議会と協力して、入院時のインターネット（WiFi）利用についての実態把握を目的としたアンケートを行いました。
ここに集計結果をご報告いたします。

＜アンケートの概要＞
対象：入院治療をされた患者さんやご家族
方法：CNJが実施したセミナー・フォーラム等への参加経験者
　　筋ジス病棟の未来を考えるプロジェクト関係者
設問数：最大19問
調査期間：3月2日(火)～8日(月)
回答者総数：594名

1

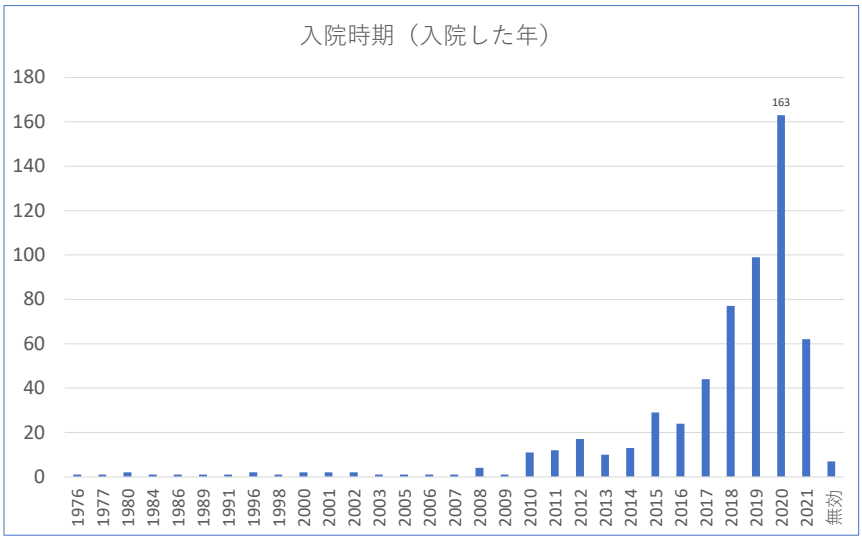
回答者の年齢（594名）



50歳代が最多で、40、50、60歳代で全体の約85％を占めていた

2

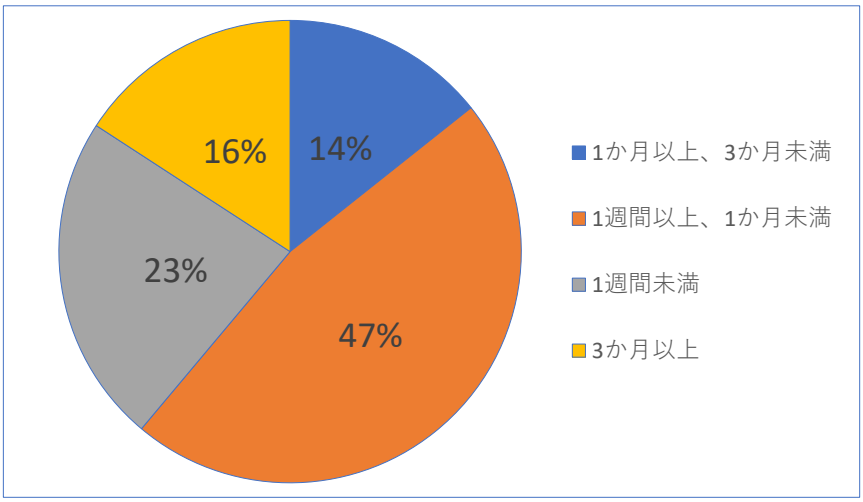
入院時期（594名）※無効回答7例



2020年に入院経験がある回答者がもっとも多かった

3

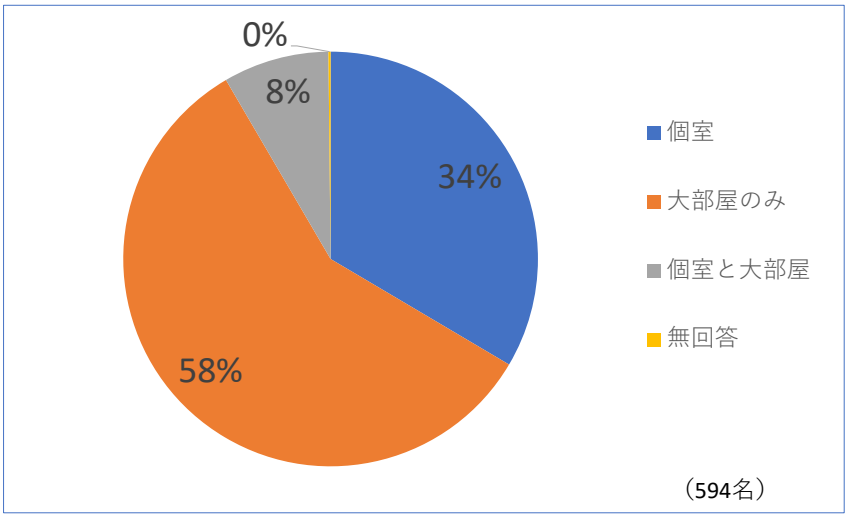
入院期間（594名）



1週間以上、1か月未満が半数を占めていた

4

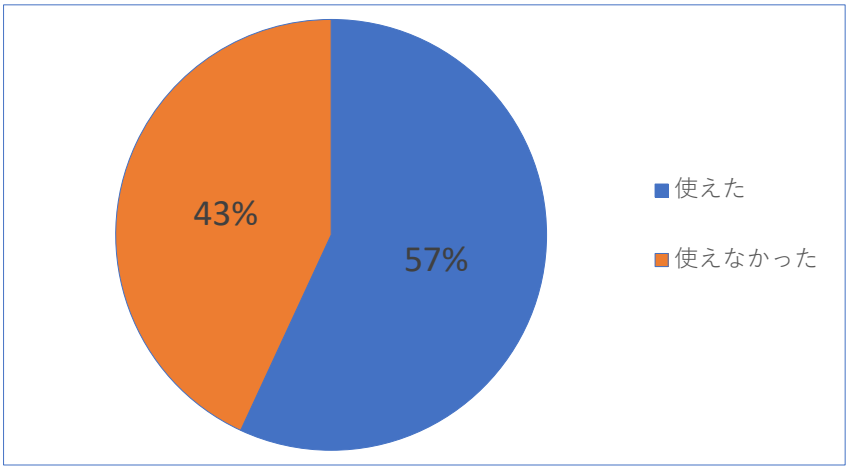
病室の種類（594名）



半数以上が、大部屋のみに入院していた

5

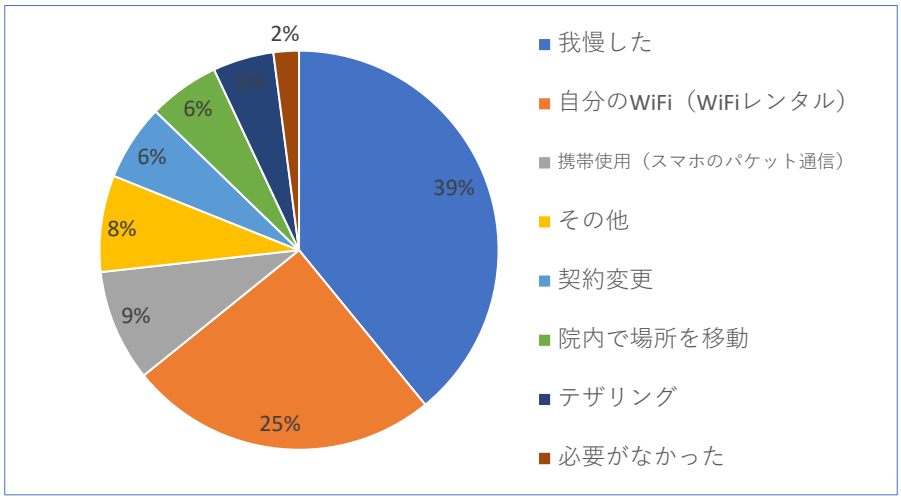
院内でインターネットが使えたかどうか（594名）



半数以上が、病院内ではインターネットが使えた

6

インターネットを使えなかった方へ
どのような工夫をしましたか？（243名）



約40％が、我慢していた

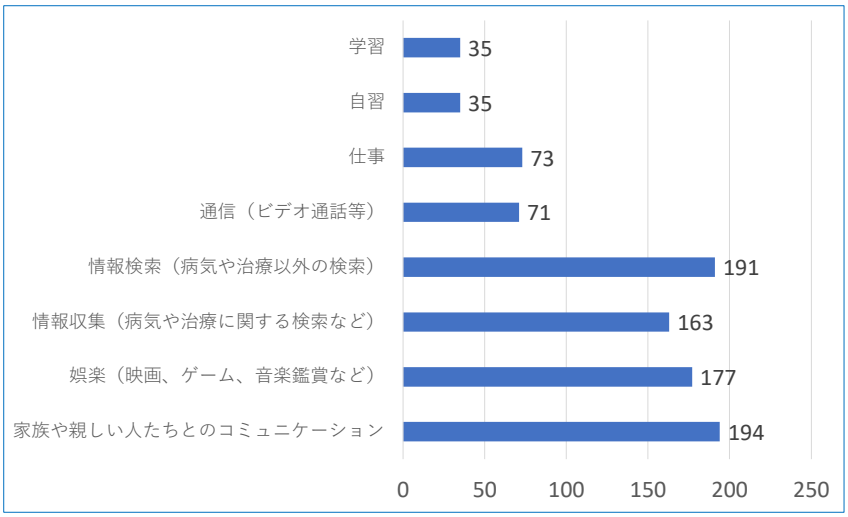
7

工夫したこと
その他コメント（抜粋）

・隠れて使ってた
・最初はギガ数を気にしていましたが、それにもストレスがたまり、我慢せずに使い、結局すぐに速度制限との闘いが始まりました。
・パケット使い放題を使用
・映画などは、家でダウンロードしてから持ってきた。
家族が頻繁に訪問して情報共有した。
・自分の機器を持ち込んだ
・制限通信量を気にしながら見ました

8

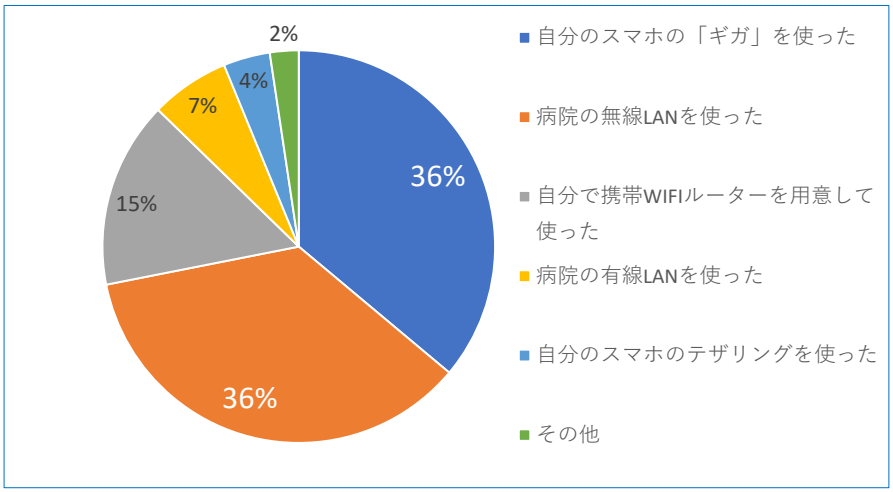
もし病室でインターネットが使用可能だったら、何に使いたかったですか？（256名※複数回答）



家族や親しい人とのコミュニケーション、情報検索に使いたい

9

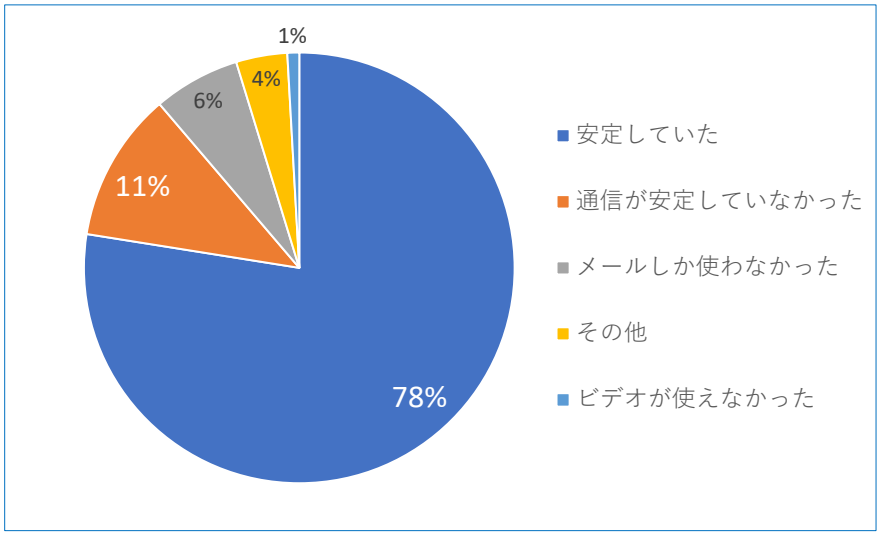
インターネットへの接続方法（338名）



自分のスマホのギガを使用、病院の無線LANが各36％

10

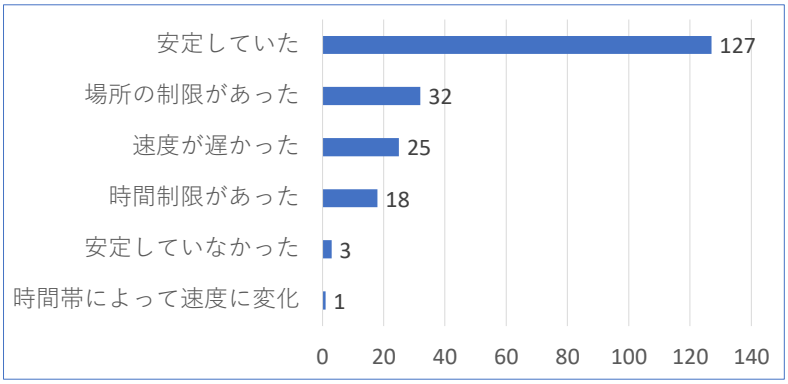
インターネットの環境（回答数338名）



約8割が「安定していた」と回答

11

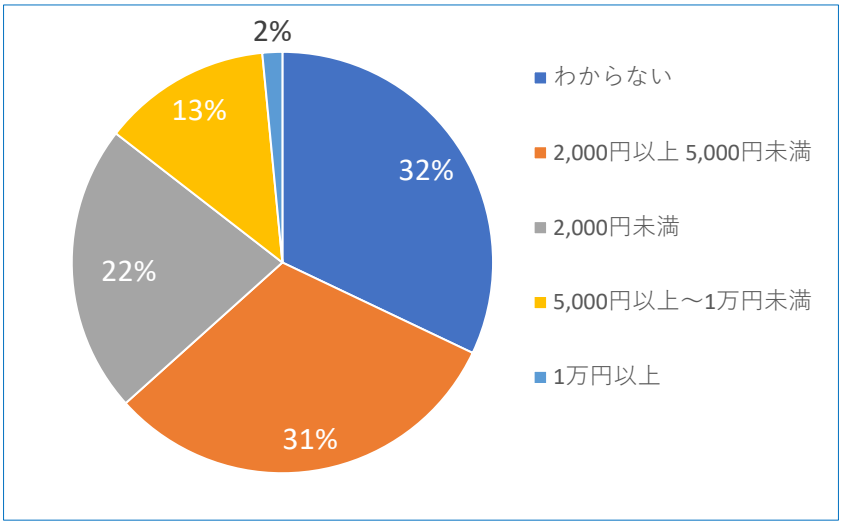
何か制限などはありましたか？（212名）※複数回答可



・病室は使えないと説明をうけたが、Wi-Fi利用可能な談話室の近くだったので使えた。
・病室の位置なのか、個室内では殆ど通信出来なかった。
・ネット使用は出来るが通話は禁止でした。
・時間帯によって速度に変化があった。
・自分のWiFi持ち込みなので無料だが、借りると1日500円だった。
・早朝や週末は比較的空いていた。

12

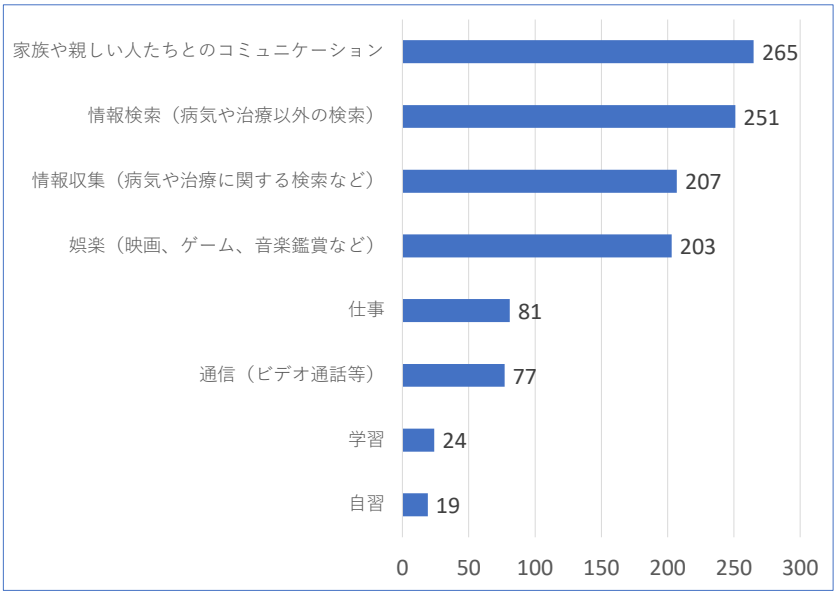
1か月の費用（131名）



約半数が5,000円未満と回答、約3割は費用を把握していない。

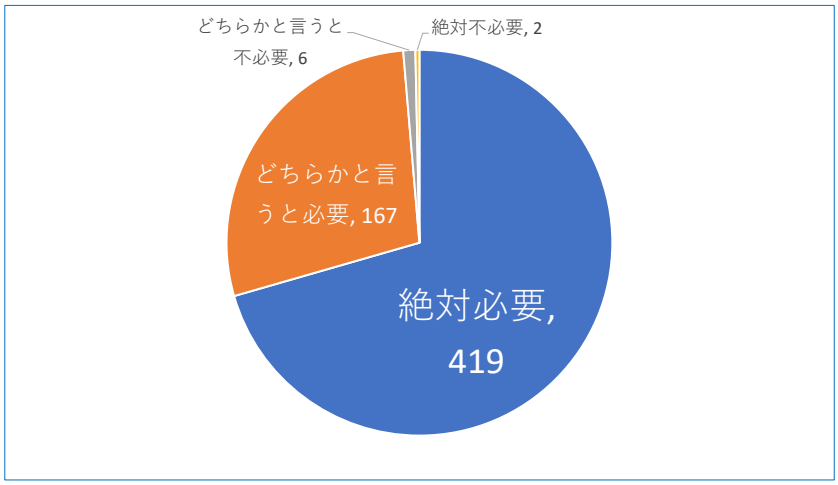
13

インターネットの活用目的（338名）※複数回答可



14

病室でWi-Fiは必要だと思いますか？



7割以上が「絶対必要」と回答

15

「絶対必要」「どちらかというと必要」と回答した方へ
病室にWi-Fiがあった方が良い理由を教えてください。
564人の方々からコメントをいただきました。特に印象に残ったものを掲載させていただきます。

・1年以上入院していた時はそこが家だと思っていました。でも、家にはWi-Fiがあるのに、病院には無かった。親に、また、使用量オーバーのメールがきた。と言われるのがつらかった。病院では何もすることが無く暇だった。でも、スマホをさわっていたら、病気の事を忘れる時間ができたし、暇な時間をまぎらわす事ができた。入院中で、友達に会えなかったとしてもLINEとかで繋がっておく事ができるのでWi-Fiがあればもっと気兼ねなくスマホを使える。私は通信制の高校に通っています。もし、今入院したら病院でネット授業の動画を見ないといけません。でも、動画をWi-Fi無いところでみるとお金がかかってしまいます。なので、Wi-Fiを早く設置してほしいです。

・いまはネットは娯楽だけではなく、ライフラインとしてネットが存在しているので、つながる手段がないと情報やコミュニケーションが分断されてしまう。コロナ渦で家族との面談ができなくてもお互い平静でいられたのは、SNSや動画で顔を見ながら話ができたから。病院で安定したWi-Fiを提供してもらえれば安心して家族の顔が見られる。

・家族など大切な人と連絡がとれる。辛い治療の中、力を貰える。

・最近はインターネットでの学習があり、それを活用する為、そして、家族や友人と連絡を取り合う為には、通信費等を出来るだけ減らし、入院時にかかる費用を少しでもおさえることが出来ればと思ったから。

・私は入院期間中コロナ非常事態宣言中であり、病院も完全面会禁止処置を取ってくれたので家族すら一切会えませんでした。インターネット環境がなければ家族も私も精神的に持ちませんでした。あと自分の医療情報を収集したり、息抜きのためにも必要。

・当時8歳だった息子が長期入院した時、1番の楽しみがYouTubeでした。個室で親族以外の面会禁止で寂しい思いをした時、体調不良で起き上がれないときでもYouTubeで笑顔になれました。夜間痛みなどでしんどく眠れない時にはYouTubeでしんどさを紛らわせてもらえました。また、兄弟ともLINEで繋がることができました。少し元気になった時には、オンラインで外部とも繋がれ嬉しそうにしていました。

16

「絶対不必要」「どちらかというと不必要」と回答した方へ
病室にWi-Fiが不必要な理由を教えてください。
8名の方からコメントをいただきました。

・共用スペースの設置で十分であり、寝たきり等共用スペースに移動できない患者は、そもそもWi-Fiが必要ないと思うから。

・治療に専念したい。

・色々と障害が出る。

・短期間の入院だから。長期入院だったら必要かも解りません。

・通常の携帯電話（LTE）がきちんとクリーンルームまで届けば良いのであり、WiFiは患者で手配できるため。（病院側にWiFiを管理させるのはファームウェアアップデート等大変過ぎる。）

・入院の目的からすれば必要順位は低くなる。また、WIFi環境を整えるために料金が発生し、入院費や経費が上がることは許容しにくいかな、と思う。Wifi 環境のある場所が病棟内にあればいいと思う。

・普段から 使い放題にしているので、必要性を感じないため。Wi-fi環境を整える為に病院に負担が かかるのなら 不必要かなと思います。

・療養に専念できない

17

障害をお持ちの方はどのような障害で、Wi-Fiに関してどんなことにお困りか教えてください。
44名の方々からコメントをいただきました。

・DVDやCDでは出し入れや管理などが難しく、スマホで映画・音楽鑑賞をすることが多いので通信量が増えること
・筋ジストロフィーです。ネットスピードも遅く、有線だとコードが煩わしく使いにくい
・高齢者で認知症がある夫は、そもそもインターネットやWi-Fiの事等を理解出来ません。それでも遠く離れて暮らす家族と連絡は取れる環境が欲しいです。そして繋げてくれる医療従事者がいてくれたらと思います。
・左半身麻痺だったので毎日のパスワード入力に大変苦労した
・四肢に障害があります。スマホは小さいので使い辛く、キーボードであれば何とか入力できる状態。その為、パソコンをインターネットにつなぐ為に、Wifiは必須。"
・視覚障害があるので自分で繋ぐことが難しかったです"
・自分で設定できない、セキュリティの不安
・自分一人ではできない。
・人工透析　透析中にタブレットが利用したい。TV番組にはあきました
・体幹障害で基本的にテレワークなので、ネット環境は必須です。
・聴覚障害、家族とのコミニュケーション等に安定した通信環境が欲しい
透析中の病院Wi-Fiの通話回線が重い。
・内部障害者無いとスマホが使えない"
・難聴でないとコミュニケーション取れない。
・脳外科での入院でしたので判断力低下した為、スマホは基本的に無理、従って、PCは便利
・白血病で長期入院。携帯の容量を途中で無制限に変えたが、費用がかさむ。家計さらに圧迫

18

意見・メッセージ１

・wi-fiがあるとわからない事をすぐに検索出来る。
・WIFIがつかえると仕事をしたくなるので、ないほうが逆にいい
・SNS によるコミュニケーションが必須の現代に安定した通信の確保は大切です 是非とも無料Wi-Fiをどの病院でも 設置して欲しいです
・Wi-Fiがない病院だったため、自分で契約した。今の時代背景とコロナ禍を考えても、特に若いAYA世代にはWi-Fiはなくてはならないツールだと思う。無料で完備していただきたい。
・wifiが使えてもセキュリティの面で使うかどうかは微妙です。
・Wi-Fiが利用できれば、病院内での情報収集や友人との連絡が多くでき、精神的に安定すると思っています。
・Wi-Fiはあったほうがいいと思うのですが、電波が弱いと結局普通に切り替えて繋いでしまうので、動画に耐えうる通信環境が必要だと思います
・wifiは希望するが、音声への配慮は必要。相部屋での通話音は耐え難い。
・アンケートをありがとうございます。患者用のWiFi設置は全医療機関であった方がよいと思います。80代でもLINEを使う時代に、情報難民を失くす意味で大切だと思います。
・インターネットは使い方次第で入院生活のＱＯＬの向上が期待出来ます。
・部屋によって使えなかった所もありました。どの部屋でも同じように使える様に安定した提供を望みます。
・netにつながることにより、世間との断絶感が埋められる。

19

意見・メッセージ２

・仕事の面でも大変会社などに迷惑をかける割合が少なく治療出来る事が患者には助かると思います。
・コロナ禍で人と会うことが出来なくて心細かった中 SNSでの繋がりが支えでした。
・契約でギガが少ない人もいるのでWiFiは必要不可欠だと思います。
・スマホや携帯電話で通話で無く、メールや画像送信が病室で家族や友人などと連絡がとれれば、病気の不安のなかでも、気持ちが楽になるので、wi-hi設備はあって欲しい。
・ネット上の医療情報は必ずしも有用な情報とは限らずかえって不安を増強させてしまうマイナス面があります。便利な筈のwifiが治療に対する不信になれば医療機関にとっても患者にとってもデメリットしかありません。入院中という特殊状況におけるwifiのデメリットについても十分議論する必要があると思います。
・フリーWi-Fiだとセキュリティが不安。ペースメーカー等の電子機器の問題があるのだと思うが環境を整えて使用出来る方が良い。
・ポケットWi-Fiでは速度が十分でなく、コロナ渦で一気に広まったオンラインでの会話に支障が出る場合がある。
・わさわさ病室から出て、電波が入りやすい場所を探して、出入口の寒い場所でインターネットにつないで家族と連絡していました。コロナ下で面会謝絶でしたので、本当に苦労しました。Wi-Fi絶対必要です。
患者は孤独です。少しでも、入院生活が穏やかで過ごせるといいなと思います。
・病院でwi-fiを設置するのは、容量的に難しいと思う。
・どの病院でも一定の通信環境が保たれるようであってほしいです。

20

意見・メッセージ３

・患者も積極的に情報を得て納得しての後悔しない治療が必要
・感染予防の立場から、廊下にも出られませんでした。電話のスペースまで行けないので、メールは必要です。
・現在は入院していた病院に無料wifiが導入されました。ただあまり接続の環境は良くありません。残念です。
・高齢者でさえWi-Fi環境で救われた事は多いので、小児や若い患者さん達にはなおさらです。個人でのギガやWi-Fiデバイスの手配は負担も多いと思うので病室でのWi-Fi環境は広がっていって欲しいと切に願います。
・仕事をしながら闘病している方には必要だと思います。また情報がすぐに調べられる事は入院中の安心を手にいれられると思います。
・かかりつけとしている病院では、個室であればWiFiが部屋代に含まれています。
・4人部屋ではWiFiはなく、談話室へ行かなければいけません。みなさんが集まる場所に行きにくい状況なので、できれば部屋で気兼ねなくWiFiに繋げられたらと思います。
・私は娘の付き添いでの入院でした。完全個室、不規則な生活でスタッフの方以外の人とのコミュニケーションがほとんど取れませんでした。
・私自身は患者であり、医療従事者です。患者側から見れば、病室に無料Wi-Fiが導入されるのは、とても便利で有難いと思います。病院側としては、Wi-Fi環境を整えるための工事費は一時的に公的補助が出ても、維持費はどうなのか？現在、患者サービスとして無料Wi-Fiをすでに導入している施設も維持費の補助が出るのかなど、もともっともっとWin-Winな案を考えて欲しい。

21

意見・メッセージ４

・時代は変わりました！今の時代、絶対に必要です。コロナでオンライン学習の機会も拡がり、学童期の入院患者にとってもネット環境が整うことで学習の機会が保証される可能性もあります。
・社会から一種閉ざされた病室では、コロナ禍の中で自身と社会とを繋げる事は容易ではありません。何故なら家族や友人知人と会う事もままならず、テレビでは一方通行の情報しか入って来ないからです。SNSを使った繋がりであれば一方通行にはなりませんが、データー量に限度があり、安定した接続は無理です。その問題を解決するためにもWi-Fiが必要と思います。
・小学生の我が子は難病になり、生活に制限がありますが、このコロナで学校環境にもICTが急激に入り始め、オンライン同時配信授業をしてもらえるようになり、とても助かっています。学校でもそんなことはつい一年前は考えられませんでした。病院生活でも、ネット環境の有無によって、生活の質を大きく変えられます。患者の生活を考えるならば絶対的に必要不可欠だと思います。こういう動きがあること、本当に有難いです。ありがとうございます
・新型コロナウイルスの影響で、障害のない人の入院生活がクローズアップされることで、病室でインターネットが自由に使えることの必要性が、いろんな人に知ってもらえるきっかけになったと思います。長期入院を強いられている患者さんへのQOL向上、当たり前の権利として、Wi-Fi設置を当たり前になることを、この機会に声を上げる必要性があると思いました。
・以前は院内の決められた場所でしかWiFiを使えなかったのが、病室内で無料で使えるようになり、入院生活のQOLが格段に上がりました。

22

意見・メッセージ５

・非社会的な環境が少しでも生活が潤うことが臨まれます。また、コロナでお見舞いに行けない家族や友人との関係をつなぐこと、また、患者同士の口に出来ないことも語れるような気がします。
・大きな病院に入院すると自宅が遠く離れている人は頻繁な面会が出来ない。コロナ禍で面会が出来ない人、無菌室に入っているために自分で売店へ行けなくて家族に頼まなければならない人、いろいろなパターンがありますが、院外の人とのコミュニケーションをとったりストレス解消、或いは情報取得のためにインターネットの活用は必需なので、どの病院でもWi-Fi環境を整えて欲しいです。
・小児病棟で7か月入院をしていましたが、子供たちはプレイルームでみんなで遊んだりもしていましたが、YouTubeを見たり、ゲームをしたりして過ごしていました。去年の入院中はコロナ渦でプレイルーム等で集まることもできず、面会も制限されておりもっとネット環境が必要だと感じました。
・入院中、フリーのWi-Fiが使えたので、次々に変わる治療薬について、調べて治療に役立った。友人が見舞い代わりに、Zoomやテレビ電話で励ましてくれ、厳しかった入院生活が、支えられた。入院中は、普段の倍以上のギガ数をつかっていた。病院のWi-Fiに感謝している。
・入院中のパケット代は思いの外かかってしまった。ケータイのパケット代はまだまだ高額になり、病院のWIFIが使えたら…と何度も思いました。
・病室でインターネット利用できないのは辛いです。テレビよりもスマホやパソコンのほうが使いたいです。

23

ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

24